

令和元年度 施策評価シート（平成30年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち

施策 05 交通安全の推進

主管課： 交通防災課

関係課： 建設課、学校教育課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 交通事故の少ないまちをつくれます。
------------------------	--

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

人口千人当たりの交通事故発生件数（年間）						（件）	交通防災課
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）		
3.00	2.00	1.54	1.25	1.00	1.00		
向上指針	下がると良い	（状況）基準値と比べ1.46ポイント、昨年度と比べても0.46ポイント減少しています。 （原因）交通危険箇所LED防犯灯（照度確保）、カーブミラー、ガードレール、注意喚起看板等の設置を進め、継続的に街頭立哨等の啓発活動を実施したことが原因であると考えます。					
対前年度	向上						
目標達成度	中						
次年度課題	課題とする						

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	決算	決算	決算	予算	見込
事業費合計	26,391	40,104	40,731	29,130	28,162
人件費	2,952	6,486	5,878	0	0
トータルコスト	29,343	46,590	46,609	29,130	28,162

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
01 交通安全施設等の整備	低下	向上				13,688	23,805	24,357	9,404	9,598
02 交通安全意識の向上	低下	向上				12,703	16,299	16,374	19,726	18,564

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

<p>子どもや高齢者の事故防止のため、交通安全に対する啓発活動を継続して実施する。特に、児童生徒に対する交通安全教室の充実により、交通ルールの順守や交通マナーの向上を図ります。</p> <p>街頭での交通安全キャンペーン等の推進により、市民の交通ルールに対する意識の高揚を図ります。</p> <p>また、防災子ども安全交付金等を活用し、交通安全施設の設置を推進します。</p>	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

前年度の実施内容、成果及び次年度以降に向けた課題

<p>交通事故の減少を図るため、通学路の交通危険箇所についてカーブミラー等の安全施設の整備を行い、交通事故に遭うリスクの削減に努めました。</p> <p>また、交通安全街頭キャンペーンや幼稚園・保育所・小学校で交通安全教室を開催し、交通ルールやマナーの向上に努めました。</p> <p>若年での交通ルールを身に付けていただくことが重要であるため、引き続き、交通安全教室を実施します。</p>	推進状況	順調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

次年度の方針（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

<p>薄暮時や高齢者がからむ交通事故が多いため、交通安全に対する啓発活動を一層強化し、交通ルールの遵守やマナー向上を図ります。</p> <p>また、学校・行政・警察による通学路の安全点検や危険箇所への対策を実施するとともに、危険箇所への信号機等の設置について、警察へ働き掛けていきます。</p>	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減